

隼人川溪流保全工その3 工事 希少植物移植・育成管理

■背景 滋賀県甲賀市信楽で第二名神建設工事に伴い、滋賀県で大切にすべき野生生物の選定基準で絶滅の危機が増大している 57 種の中のオオミズゴケとその他重要種 55 種の中のヘビノボラズを移植し10ヶ月育成管理を行った。

■発注先

近畿整備局琵琶湖工事事務所 信楽砂防出張所

■受注先

株式会社東洋建設

■事業期間

平成19年3月～19年7月

■状況写真



採取現場



育成管理圃場



育成圃場材料検査

隼人川溪流保全工その4 工事 育成管理・希少植物移植工事施工

■背景 本工事では湿地環境を創出して、常に湿潤で貧栄養の湿地帯を水路のそばに造成し、水路からの水の浸透及び流れ込みによる涵養を図る。ヘビノボラズは養分の高い土地を好むことから、造成地周辺や水路周辺に移植し、オオミズゴケは湿地を好むので、湿地環境を保全するミズゴケの役割を持たせる。

■発注先

近畿整備局琵琶湖工事事務所 信楽砂防出張所

■受注先

三陽建設株式会社

■事業期間

平成19年7月～20年3月

■状況写真

施工現場



施工中



搬入材料検査

